

金子みすゞの代表作「私と小鳥と鈴と」では、「みんなちがって、みんないい」とうたわれています。子どもたちの中にもいろいろな個性があつて、そういった子どもたちにとっては、何かほっとしたものを与えてくれます。「みんなちがって、みんないい」は、みんながちがっているからこそ、みんないいと積極的に読みかえることもできます。

また「大漁」では「浜は祭りのおかげで、海のなかでは何万の鯛のとむらい、するだろう」とうたわれています。人間は鯛がたくさん捕れたと喜んでいますが、それと対極的に仲間が大勢死んだと悲しんでいる鯛たちがいます。人間には喜びであることが、鯛にとつては悲しみであるということです。このように一つのことは立場が違えばまったく別のことになってしまいます。また「雀の母さん」という詩でも、弱い立場無力な立場、一言で言えば「弱者の立場」にたつて詩を書いています。

それに加えて、たとえば「明るい方へ」などのように、向上心、たくましさ、未来志向というような積極的な詩も、みすゞの詩の大きな魅力と言えるでしょう。

作曲家大西進は、「三世代でうたえる歌を創りたい」「これは大人の歌、これは子どもの歌というのではなく、良い歌は世代を超えて良い」「二度聞いたなら誰でもうたえる歌を作りたい」といって、みすゞの全詩に作曲をしました。金子みすゞの詩を読むだけではなく、メロディーがついて歌として聞いた時、また声を出して一緒に歌ったとき、より詩が直接私たちの情緒に働きかけてきます。このコンサートを聞いた小学生が「みすゞさんの詩がストーンと胸におちた」と感想を述べてくれました。

このコンサートは「金子みすゞさんの詩は、わかりやすい。こんなボクでも喜びや悲しみが伝わってくる」「まるで自分のことを詩にしたようだ」など、世代を超えて多くの人の共感を得ています。

私も「言葉（詩）や音楽」のもっている力を信じ、歌をうたっています。また、美しい日本語をみなさんと味わいたいと思っています。

大勢の皆さんに、このコンサートを聞いていただきたいと思っています。

### 清水正美



### Shimizu Masami 清水正美 ●プロフィール



「歌声喫茶ともしび」でうたうこと20数年。声楽を二期会の大倉由紀枝氏に師事すること10数年。日本の歌、世界の歌、オペラ・アリアからシャンソン、ポピュラーなど、その幅広いレパートリーと説得力のある歌唱は定評がある。現在ともしび新宿店でのステージの他に、小中学校音楽鑑賞教室や教育委員会主催の音楽会など幅広く出演活動を行っている。

2001年11月から、金子みすゞ作品集（大西進作曲連続コンサート）に取り組んでいる。同コンサートは金子みすゞの全詩512編をすべて作曲しようという大西進の企画によるもので、2004年12月11日に完結（浜離宮朝日ホール）。  
2002年5月「金子みすゞ選集」CD、2004年4月「金子みすゞ選集第2集」CDを出版。

### ともしび音楽企画

ともしびは、1955年東京新宿の歌声喫茶「灯」で音楽活動を始めました。

1962年に生のオペレッタを専門とする劇団を結成し、1980年にコンサート、イベント、音楽出版を中心とするともしび音楽企画が発足し、子どもから大人までの幅広い音楽の創造と普及に努めてきました。

「夢と生きがいを感じられ、かつ楽しい」そんな音楽創造・制作活動を目指しています。また、地域と暮らしに根ざしたイベントなどにも地域文化の掘り起こしとあわせて、ただ単に音楽をお届けするだけでなく「あなたが主人公」の立場で、子どもからファミリー向けの企画・構成・演出の分野にも、多くの歌手やスタッフの協力のもとで行っています。

#### 作品のご案内

●小川邦美子  
「啄木の魅力をうたう」  
石川啄木の作品を中心に、小学生から楽しめる作品です。小学校の体育館をはじめホールでも上演できます。伴奏は、ピアノ一本から、企画に合わせて編成します。

●へいらいっしやい!笑時間  
古今亭菊寿の落語、マギー隆司のマジックを中心に、ご希望に合わせて構成します。全年齢対象。

●マギー隆司のマジック笑  
マギー司郎の一番弟子、マギー隆司が子どもの目線にたち、幼児から楽しめる50分のおわらいマジックショーです。全年齢対象。

●ともしびパネルシアターコンサート  
幼児低学年対象、パネルシアターを使つての企画です。音楽に合わせて、丸と三角と四角の形を使つての造形遊びなど、子どもたちが積極的にステージに乗り出していきます。小学校体育館などで上演します。

●なめちゃんのおったかわいらいライブ  
乳児、幼児、低学年対象、会場の子どもたちの年齢に合わせ、その都度プログラムを構成していきます。子供の目線に立った、暖かくて、ホットなライブステージです。幼稚園保育園ホールで上演します。

●出前歌声喫茶  
新宿のともしびが全国各地に出前します。司会（歌手）、伴奏者2人から可能。規模に合わせて出演者を増やし、ステージを豊かにします。

〒160-0022 東京都新宿区新宿5-15-6 新宿光陽ビル2F  
電話03-3352-0246 FAX03-3352-0287 HP●http://www.tomoshibi.co.jp/ Emai●info@tomoshibi.co.jp

### 私と小鳥と鈴と



私が両手をひろげても、  
お空はちつとも飛べないが、  
飛べる小鳥は私のやうに、  
地面を速くは走れない。

私からだをゆすつても、  
きれいな音は出ないけど、  
あの鳴る鈴は私のやうに  
たくさんな唄は知らないよ。

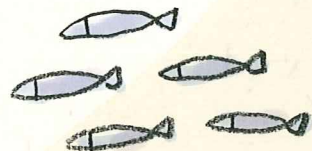
鈴と、小鳥と、それから私、  
みんなちがって、みんないい。



# みんなちがって みんないい

金子みすゞの  
こころをうたう  
大西進・作曲

## 清水正美コンサート



大漁

朝焼小焼だ  
大漁だ  
大羽鱈の  
大漁だ。

濱は祭りの  
やうだけど  
海のなかでは  
何萬の  
鱈のとむらい  
するだろう。

